

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度 第2回頸城区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1)協議事項（公開）

○令和3年度頸城区地域活動支援事業について  
（提案事業プレゼンテーション）

### (2)その他（公開）

## 3 開催日時

令和3年5月20日（木）午後6時00分から午後8時まで

## 4 開催場所

ユートピアくびき希望館 2階 第3会議室

## 5 傍聴人の数

3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：上村闔一（会長）、佐野喜治（副会長）、小川泉、笠原昇治、佐藤学、新保哲男、滝本篤透、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄（委員13人中12人出席）
- ・ 事務局：頸城区総合事務所佐藤所長、本間次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ武内班長、市川主査、竹田主任（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

### 【本間次長】

- ・ 会議の開催を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 会議録の確認：横山委員、小川委員に依頼

### 【上村会長】

- ・あいさつ

**【武内班長】**

- ・プレゼンテーションと審査の進め方について説明

**【上村会長】**

- ・No.1 「くびき野レールパーク公開及び出版事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(2名退席)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】(NPO 法人 くびきのお宝のこす会)**

- ・提出資料をもとに説明

**【上村会長】**

- ・委員に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.2 「白田邸環境整備等事業他」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(2名退席)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】(白田邸保存会)**

- ・提出資料をもとに説明

**【上村会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【新保委員】**

駐車場の整備だが、整備したスペースに何台くらい駐車できるようになるのか。

**【提案団体】(白田邸保存会)**

20台から23台くらいになると考えている。

**【新保委員】**

今年のイベント時の来客数の駐車台数はそれで可能か。

**【提案団体】(白田邸保存会)**

一度に全部来場するのであれば停められない。来客は三々五々来ており、一度に200人の方が押し寄せて来る訳でない。そのような状況からすると、整備によってなから駐車できるようになると考えている。

**【上村会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.3「市道頸城線等景観整備事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(退席者なし)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】(くびき花の会)**

- ・提出資料をもとに説明

**【上村会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【横山委員】**

現在一生懸命やられているのは十分理解しているが、市道頸城線のどこからどこまでの範囲を実施しようとしているのか。回答を見ると、市が道路の草刈り・植樹の管理を委託しているとある。市が業者に委託している場所だと、今はアヤメが非常よく咲いているが、その周辺は手をつけないということなのか。アヤメは球根で出てきているはずで、きれいに咲いているアヤメの回りの草刈りをするだけでも見栄えがする。その周辺の草刈りを会としてしないのであれば、そこら辺はどのように考えているのか。

**【提案団体】(くびき花の会)**

現在、大養保育園の前の信号のところ、この十字路から百間町へ向かう方と直江津へ向かう方を整備している。それで、どこまで整備するのかという話だが、出来れば高速道路の所までやりたいという気持ちはある。しかしながら回答にも書いたように会員は40名で、実働できるのは10人。そのほかの人たちは、活動に賛同するけども、草取りの活動ができないという方や老人ホームの方々である。

私も車で通ると、ここも何とかしたい、やりたいとは思いますが、現在管理しているところで手一杯である。整備している方の田んぼ側はどうするのかという質問があったが、それは市がお金を払って業者からしてもらっている。

**【横山委員】**

最初、発起した時は、高速道路のところまでやりたいという話だった。アヤメはこの地には合わないし大変難しいということで、急遽サルスベリに代えた。それを植え

れば百日咲くが、まだ3、4年はかかるという回答であった。三菱化学のハードディスク工場があった所にKCKが来た。あそこには、サルスベリを植えたが、手入れがよくなくてめちゃくちゃになった。高速道路の所までやるのであれば、アヤメがきれいに咲いている。それをやっぱりきちんと保存できるような、そういう方法もしてもらいたい。本当に大変な苦勞をされると思うが、やるからには、しっかりやってもらいたい。

**【上村会長】**

市は、何かあるか。

**【佐藤所長】**

回答票の14ページで答えているが、頸城線は市道であり、歩道と田んぼとの境目までは市の管理ということで、年に2回くらい草刈りを行っている。年間を通してきれいにしておくという訳にはいかないが、予算内で対応している。

**【笠原委員】**

要は、くびき花の会の皆さんが手入れをしている所よりも高速道路側のほうがアヤメが立派に頑張っている。皆さんが手入れしているところ、草取りはしてあってもよっぽどアヤメの方が映える。散らばっているアヤメを移植する方が、業者から花を買うよりもいい。頸城区はアヤメだ。それから道路の側溝や市道の管轄場所についても市が草刈りしてても、刈ってしまったら叱られることはないので、心がけてやってもらいたい。

**【上村会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.4「頸城の伝説伝承事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(退席者なし)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】** (読み聞かせサークルワンダーランド)

- ・提出資料をもとに説明

**【上村会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【船木委員】**

製本されたものについては、著作権等の権利関係はどうか。

【提案団体】（読み聞かせサークルワンダーランド）

大丈夫である。

【船木委員】

本を個人に売るというだが、デジタル化で公開した場合も大丈夫なのか。

【提案団体】（読み聞かせサークルワンダーランド）

デジタル化で公にするときは、私たちの著作権が発生する。私たちが許可を出せば出来るということではないか。

【船木委員】

それでは、著作権を取るのか。

【提案団体】（読み聞かせサークルワンダーランド）

詳しくは調べてないが、まず原画を書いてもらう。話しについては、伝説だからこれについての著作権云々というのではないかと思う。原画の絵の著作権は自動的に発生するものと認識している。その辺りはよく調べていないが、原画の製作及び作成者の私どもに著作権が自動的に発生すると思っている。

【横山委員】

質問ではないが、団体のお母さん方、それから小学校のPTA関係、低学年のお母さん方からも、ぜひこのコロナを乗り切って子どもたちに読み聞かせをして、今までどおりにやってもらいたいという話を聞く。今後も頑張って活動を続けてもらいたい。

【上村会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.5「地域の健康づくりと高齢者世代のスポーツによる生活改善推進事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(1名退席)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

【提案団体】（NPO法人 ユートピアくびきスポーツクラブ）

- ・提出資料をもとに説明

【新保委員】

2点質問があって、まずこの機械について上越では、月70名ほど使用者がいると

いうことだが、これを購入したらどれくらいの利用者を見込んでいるか。

**【提案団体】**（NPO法人 ユートピアくびきスポーツクラブ）

謙信公武道館では、一般公開という形で使用していると思うが、B&Gに置いて誰でも使える状態だと困るので、うちの教室の500名くらいの生徒と各公民館の健康診断の結果を一緒に回って歩いて、それで活用して行きたいと今は考えている。

**【新保委員】**

もう1点が、健康診断で回られる時にこういうものがあるってこういう利用をして欲しいという話だったが、それ以外にこのように利用して欲しいという様な情報展開は具体的に考えているか。

**【提案団体】**（NPO法人 ユートピアくびきスポーツクラブ）

今のところはうちのホームページや個人個人にチラシをまいてやって行きたいと思っている。

**【西巻委員】**

健康診断結果を受けてこういう運動をすれば良いと説明があったが、要はどんなに良い機械でも多分1回とか2回で効果が出るものではないと思う。長期的に継続的に使用しないと効果が多分出てこないと思うが、そこら辺のやりくりの方法は何か考えているか。

**【提案団体】**（NPO法人 ユートピアくびきスポーツクラブ）

個人的にはIDだが、電話番号とか個人の番号を入れると機械の中に記録が残る。残っていて、とりあえず今回は健康診断の結果のところを回ることにして、あとは高齢者のいるところなども一緒に行っているいろいろと活用して行きたい。

**【上村会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・6番目から議事進行を佐野副会長と交代

**【佐野副会長】**

- ・No.6「頸城区のスポーツ振興事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(退席者なし)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】**（頸城中学校後援会）

- ・提出資料をもとに説明

**【佐野副会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【横山委員】**

ここに提案された事業については、昨年度同様であると思う。昨年もいろいろと説明してもらったが、私の個人的な考えとしては、これは支援事業の補助金を使用するものではないと思う。色んな角度から提案して説明しているが、これは学校の建物だから教育委員会を通じてきちっと要求する。私はそれが道理ではないかと思う。なぜならば、南川小学校の西アリーナの雨漏りがあり、4年間要求してやっと直してもらった。修繕それから補修については、やはり学校数が多いため、市は重要なものから順次予算をつけていっているのではないかと思う。この要求はまだ2・3回しか市の方にしていないと思うので、もう少し頑張って要求をしてもらいたい。それからもう少し可能に近づけていくためには市議員等がいるので、力を借りるのも一つの方法だと思う。

**【提案団体】（頸城中学校講演会）**

今まで7回ほど補助金を頂いた。いずれも難しい中で採択してもらった。区一戸当たり千円ずつもらい後援会に入っている。その上に地域活動支援事業があるから、あれもこれも買えというのはいかがなものかという気もしないではない。私は地域協議委員会から地元の市議会議員を通じて市に訴えるということは必要だと考える。しかし、必要性を訴えても、34年もかかっていなかったもので、カーテンが無くても慣れていらなくなったという話では困る。光の入らない遮光シールを貼って、きちっとしたいということをお願いしたい。

**【滝本委員】**

事業名に頸城区のスポーツ振興事業とあるが、スポーツ基本法、スポーツ振興法と知っているか伺いたい。

**【提案団体】（頸城中学校講演会）**

分からない。

**【滝本委員】**

それならばスポーツの振興というのはこの事業に載せるための名称なのか。他の事業を見ていると、事業名がその事業を表しているものと捉えられるが、私自身、スポ

ーツを振興しているものとしては、ちょっと名称を軽く考えすぎではないかと思う。

**【提案団体】（頸城中学校講演会）**

どちらも正しいと私の立場からは言わざるを得ない。底辺を広げる意味でこういう活動をしている。名称そのものがオーバーといえればオーバーなような気はするが、少なくとも区民のために学校を開放してそこでやっているんだ、底辺をつくっているんだということは理解をしてもらいたい。

**【佐野副会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.7「頸城スポーツ少年団幼年野球活性化事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(退席者なし)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】（頸城スポーツ少年団保護者会）**

- ・提出資料をもとに説明

**【佐野副会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【新保委員】**

外野のネットについて杭を打つ。その後は、砂を入れるので問題ないという回答だったが、小学校であれば学校の許可、それから野球場であれば、市の許可というのは既に取って了解は得ているのか。

**【提案団体】（頸城スポーツ少年団保護者会）**

学校は、この提案書の説明に行ったときにグラウンドに穴をあけることは、あまり良い答えはもらえなかったが、きちんと砂で埋めるということで了解を得て、この一文を付け足した。穴は絶対に残さないということで了解を得ている。野球場に関しては、正式に許可を取ってはいない。試合をする上でフェンスとかネットをすることは許されるのではないかと考えている。

**【新保委員】**

応援したいが、確認は取ってもらいたい。

**【横山委員】**

回答票の41ページ、質問1の回答に「少年スポーツ活動のために一番の地域貢献



は強いチーム良いチームを作り、新聞紙面を飾ることと考えています」とある。スポーツをするのにこのような考え方もあると思うが、子どもたちにはスポーツマンシップを持たせて育成するのがそもそもの活動ではないかと思う。私もいろいろスポーツをやってきたが、この考え方というのが私はちょっと腑に落ちない。

**【提案団体】（頸城スポーツ少年団保護者会）**

私の書き方が悪かったとは思う。まずは日々の活動を充実させていき、その中でやっぱり強いチームを作るというのも目的の一つになっていく。勝てる強いチームというのはなかなか難しいところではあるが、私自身もスポーツ少年団の指導資格というのを持っている。基本としてスポーツを教える理念も学んでおり、その中で活動をしている。

**【横山委員】**

質問に対しての回答の書き方がちょっと間違えたのだと思うが、やはりスポーツを通じてきちっとした少年、そして子どもたちを育てるようなチーム、団体であってほしいと思う。

**【佐野副会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.8「文化・芸術活動の活性化推進事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。

（1名退席）

- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】（くびき文化協会）**

- ・提出資料をもとに説明
- ・委員に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.9「雁金城跡及びその周辺の史跡の保存、整備とPR併せ会員の知識の向上事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。

（退席者なし）

- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】（雁金城跡保存会）**

- ・提出資料をもとに説明

**【佐野副会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【横山委員】**

次年度以降の活動見通しという欄の2番目に区の観光協会と連携し多くのイベントを開催すると書かれている。これは大事なことだと思う。せっかく故井部会長の時に、市に地域協議会で提案して頸城観光協会を立ち上げた。その観光協会とコラボして、もっと雁金城や大池・小池をアピールして頸城区の発展のためにもぜひ尽くしてもらいたい。そのためにはコラボする観光協会と綿密な活動の仕方を考えるべきではないか。一つの団体でやるよりも、観光協会というものが後ろ盾になれば違うと思う。ぜひ、観光協会と連携して頑張ってもらいたい。

**【提案団体】（雁金城跡保存会）**

非常にありがたいアドバイスだと思う。私たちも、連携というのを大事にしながら、コロナ禍で正直厳しいが、いろいろなアイデアを今から蓄えておきたいと思う。

**【滝本委員】**

支出の部の事業費 114,500 円の内容について聞きたい。

**【提案団体】（雁金城跡保存会）**

この内容は、暑い時に作業する訳でその時の例えばお昼代とかであり、借り上げ代というのは、花ヶ崎会館を借りる時の借り上げ代だとか、いわゆる活動費と理解願いたい。

**【西巻委員】**

昨年ばかりではないが、山の中に人工物を作り安全対策をしているが、今後、経年劣化でだんだんと荒廃してくると思う。そこら辺の整理について、自然の中だから環境を汚染しないような方法で整備をやってもらいたい、何か具体的な対策とかを取っているのか聞きたい。

**【提案団体】（雁金城跡保存会）**

この場所には地主がいるので、伐木、伐採については、きちんと地主と協議をしながら、自然環境を壊さない程度に協議して実施している。それから、先ほど指摘のあったとおり、やはり5年以上経つとそれを直せるかという、残念ながらかつて始めた時は会員は50代・60代だったが、非常に高齢化になったので、それらについては今後どのように整備すべきか、今年の課題でもあり、現場を見て相談しながら進めな

ければいけないなと思っている。でも、非常に良かったのはこの事業によって子どもたちもご婦人も、危なげなくのろし台や頂上まで登れるようになった。これは非常にありがたいし、やっぱり頂上から眺めるといのは何よりも代えがたいものがある。

**【佐野副会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.10「坂口記念館を拠点とした「くびきの地力」活性化推進事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める。  
(退席者なし)
- ・提案団体に事業の説明を求める。

**【提案団体】(特定非営利活動法人 くびき来夢ネット)**

- ・提出資料をもとに説明

**【佐野副会長】**

- ・委員に質疑等を求める。

**【横山委員】**

代表の久保田さんが言ったが毎回同じような催しものを行っている。これは良い面もあり、悪い面もあるかと思う。出来れば少しずつその方向を変えて行くというのも一つの手ではないか。もう一つ、坂口記念館は市が応援してくれている場所であり、頸城区でも自慢のできる場所だと思う。この間、新聞の読者欄に椿の咲いている時に行って、いつも見ているところではなく、他の小道に入ったらすごく良い椿があった。それでその苗が欲しくて、もう一度行って買ってきたという記事が載っていた。そういうお客さんもいる。これも先ほど話したが、頸城観光協会とタイアップして連携プレーをする様な考え方をすればもっと良くなると思うので、検討してもらいたい。

**【佐野副会長】**

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了

**【上村会長】**

- ・プレゼンテーションを終了する。

**【本間次長】**

次回の地域協議会の日程について 6月17日(木)午後6時30分から頸城コミュニティプラザでお願いしたい。

【上村会長】

- ・次回の地域協議会 6月17日（木）午後6時30分から
- ・その他委員に質疑等を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線 212）

E-mail：[kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。